



直木賞受賞作



図書館であなたの人生の一冊に出会おう

# 読書人

今月のテーマ

「芥川賞・直木賞」

## 星落ちて、なお

澤田 瞳子 著 文藝春秋

父であり師でもあった画鬼・河鍋暁斎が亡くなった。娘のとよ（暁翠）を取り巻く苦悩の人生とは。（石・国・南）

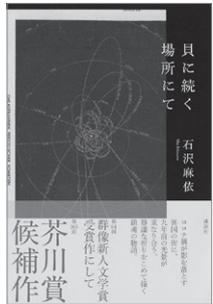
## テスカトリポカ

佐藤 究 著 KADOKAWA

メキシコの麻薬密売人バルミロと臓器ブローカーの末永は、新たな闇ビジネスのため日本へ向かう。少年コシモは彼らの犯罪に巻き込まれ…。（石・国・南）

7月14日に第165回芥川賞・直木賞の受賞作が発表されました。候補作も合わせてご紹介します。

現在発注中のものもありますので、詳しくは図書館にお問い合わせください。



芥川賞受賞作



## 貝に続く場所にて

石沢 麻依 著 講談社

主人公の女性はドイツに住み論文を書いていた。そこへ東日本大震災で行方不明になっていた大学の知人が訪ねてきた。まさに9年ぶりの再会であった。（石・国）

## 彼岸花が咲く島

李 琴峰 著 文藝春秋

少女は浜辺で倒れているところを島民に助けられるが、一切の記憶を失っていた…。果たして少女は記憶を取り戻すことができるのか。（石・国・南）

### 〈芥川賞候補作品〉

- ①氷柱の声 くどう れいん 著 (群像4月号)
- ②水たまりで息をする 高瀬 隼子 著 (すばる3月号)
- ③オーバーヒート 千葉 雅也 著 (新潮6月号)

※雑誌「群像」は石橋館、「すばる」と「新潮」は南河内館で取り扱っています。全作、書籍も入荷しています。

### 〈直木賞候補作品〉



高瀬庄左衛門 御留書

砂原 浩太郎 著 講談社

50歳になる前に妻を亡くし、息子も事故でってしまった高瀬庄左衛門。寂しさと後悔を噛みしめ日々を送るが…。（石・国・南）



おれたちの歌をうたえ

呉 勝浩 著 文藝春秋

友が遺した暗号に導かれ、40年前の事件を洗い始めた元刑事は、やがて隠されてきた真実へとたどり着く。悔恨と希望の物語。（石・国・南）



スモールワールズ

一穂 ミチ 著 講談社

喜怒哀楽な人間模様が描かれた6つの短編小説。前後の話が少しだけ繋がっているところにも注目です。（石・国・南）

◇紹介文の最後に、所蔵している図書館を表示してあります。【(石)=石橋 (国)=国分寺 (南)=南河内】所蔵館以外でも予約をかけていただければ貸出しが可能です。詳しくは図書館にお尋ねください。

石橋図書館 ☎(52)1136 / 国分寺図書館 ☎(44)3399 / 南河内図書館 ☎(48)2395

